

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和4年6月13日

札幌市長 様

提出者

住 所 〒060-8648  
札幌市北区北14条西5丁目

氏 名 北海道大学病院  
病 院 長 渥 美 達 也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)  
電話番号 011-706-2111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第11項の規定に基づき、令和3年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	北海道大学病院
事業場の所在地	札幌市北区北14条西5丁目
事業の種類	医療業 一般病院 [8311]
特別管理産業廃棄物処理計画における計画期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

特別管理産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	270.013 t	全処理委託量	270.013 t
自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	0.021 t
自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	t
自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t

電子情報処理組織の使用に関する事項

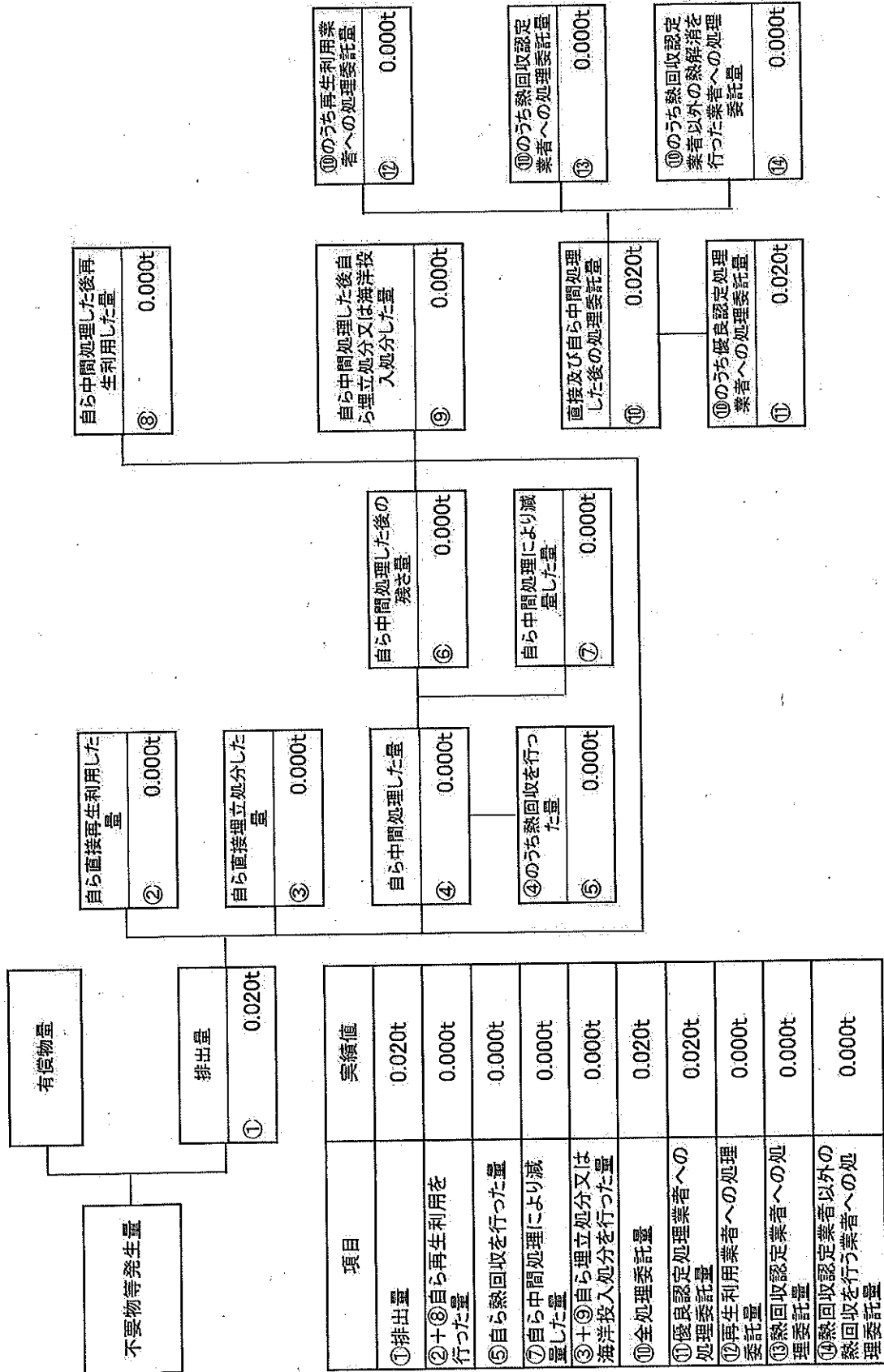
特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	前々年度	272.667 t
	前年度	289.427 t
(電子情報処理組織の使用に関して実施した取組) ・令和2年4月から電子マニフェストを導入していますが、今後も感染性廃棄物が50 t以上見込まれるため、引き続き電子マニフェストを実施する		

※事務処理欄

(日本工業規格 A列4番)



計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 廃油)



項目	実績値
①排出量	0.020t
②+③自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.020t
①①優良認定処理業者への処理委託量	0.020t
①②再生利用業者への処理委託量	0.000t
①③熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
①④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.000t

自ら中間処理した後に埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.000t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 0.020t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
①① 0.020t

自ら中間処理した後の残存量  
⑥ 0.000t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.000t

自ら直接再生利用した量  
② 0.000t

自ら直接埋立処分した量  
③ 0.000t

自ら中間処理した量  
④ 0.000t

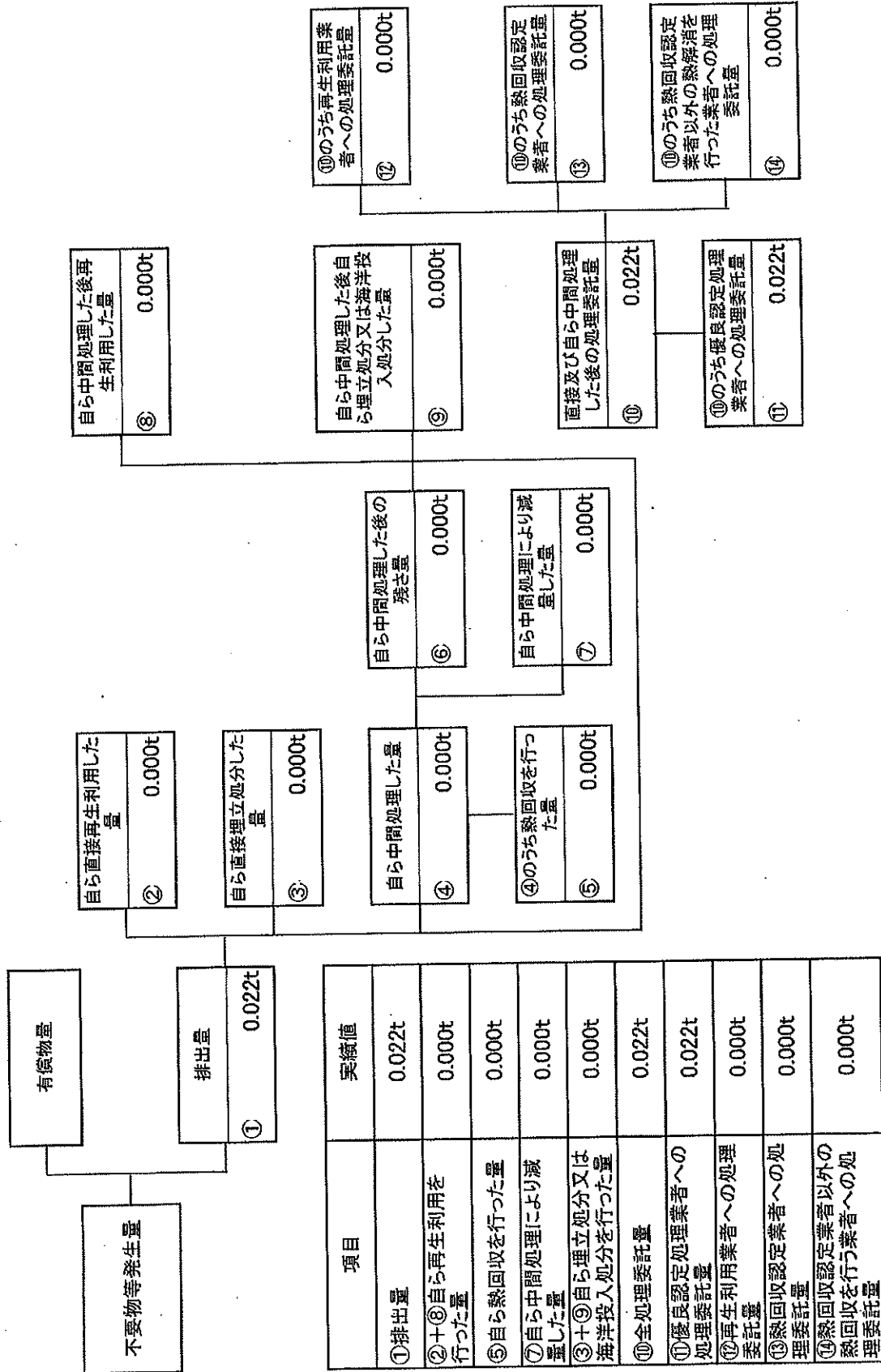
④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.000t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
①② 0.000t

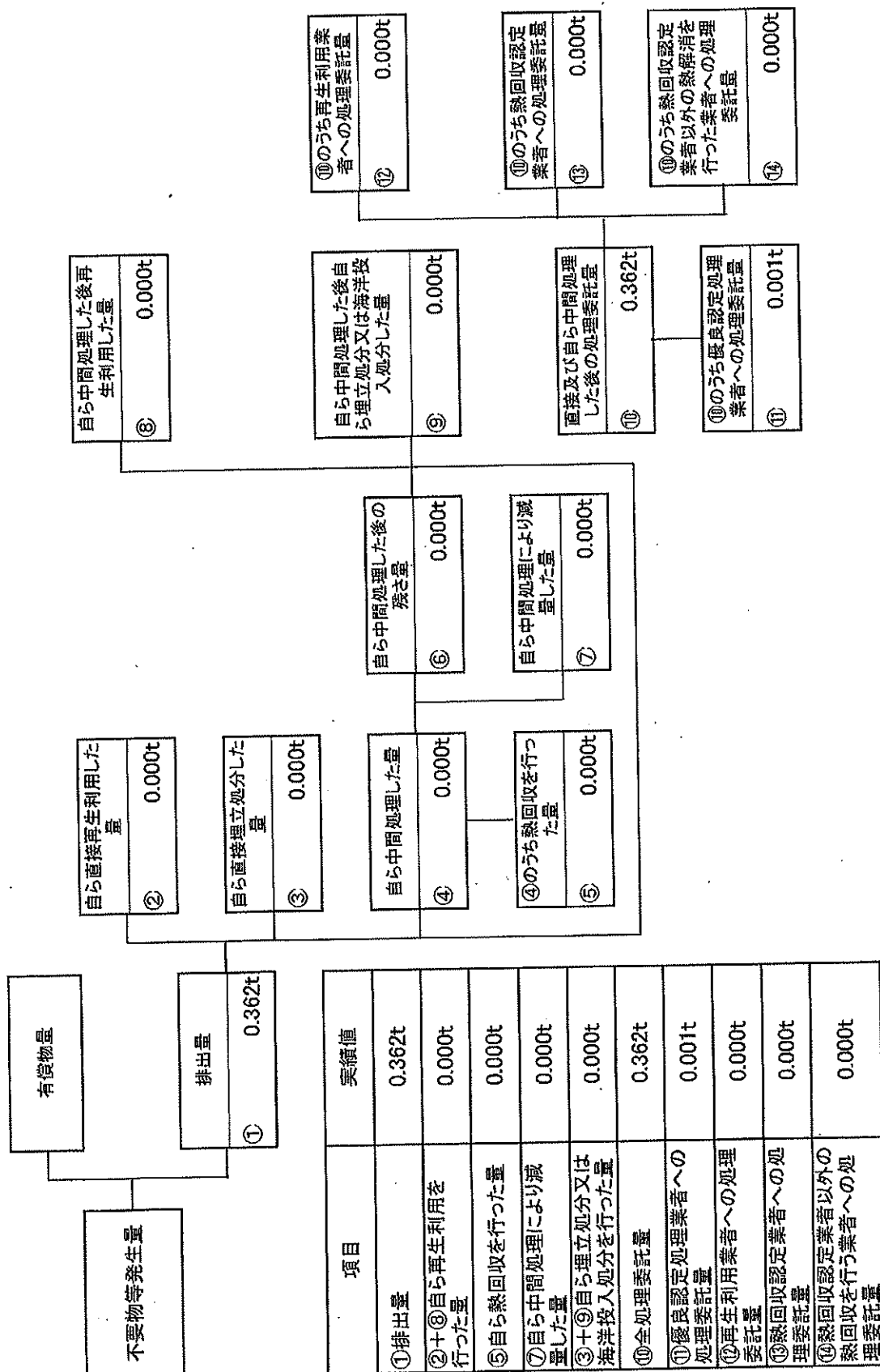
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
①③ 0.000t

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量  
①④ 0.000t

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 廃酸)



計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 廃アルカリ)



項目	実績値
①排出量	0.362t
②+⑥自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.362t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.001t
⑩再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑩熱回収認定業者以外の処理委託量	0.000t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑥ 0.000t

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量  
⑧ 0.000t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 0.362t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.001t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑤ 0.000t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.000t

自ら直接再生利用した量  
② 0.000t

自ら直接埋立処分した量  
③ 0.000t

自ら中間処理した量  
④ 0.000t

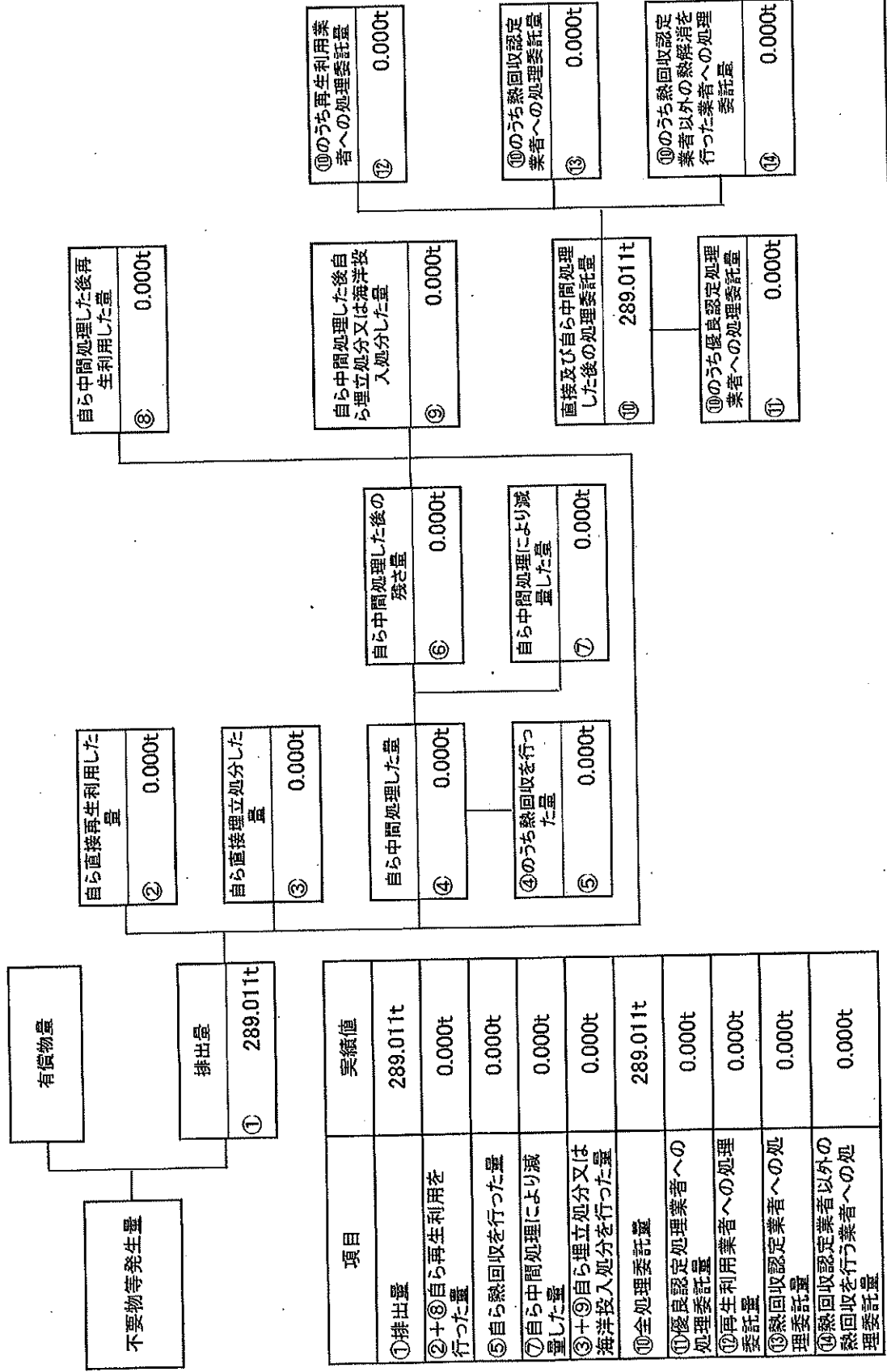
④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.000t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 0.000t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.000t

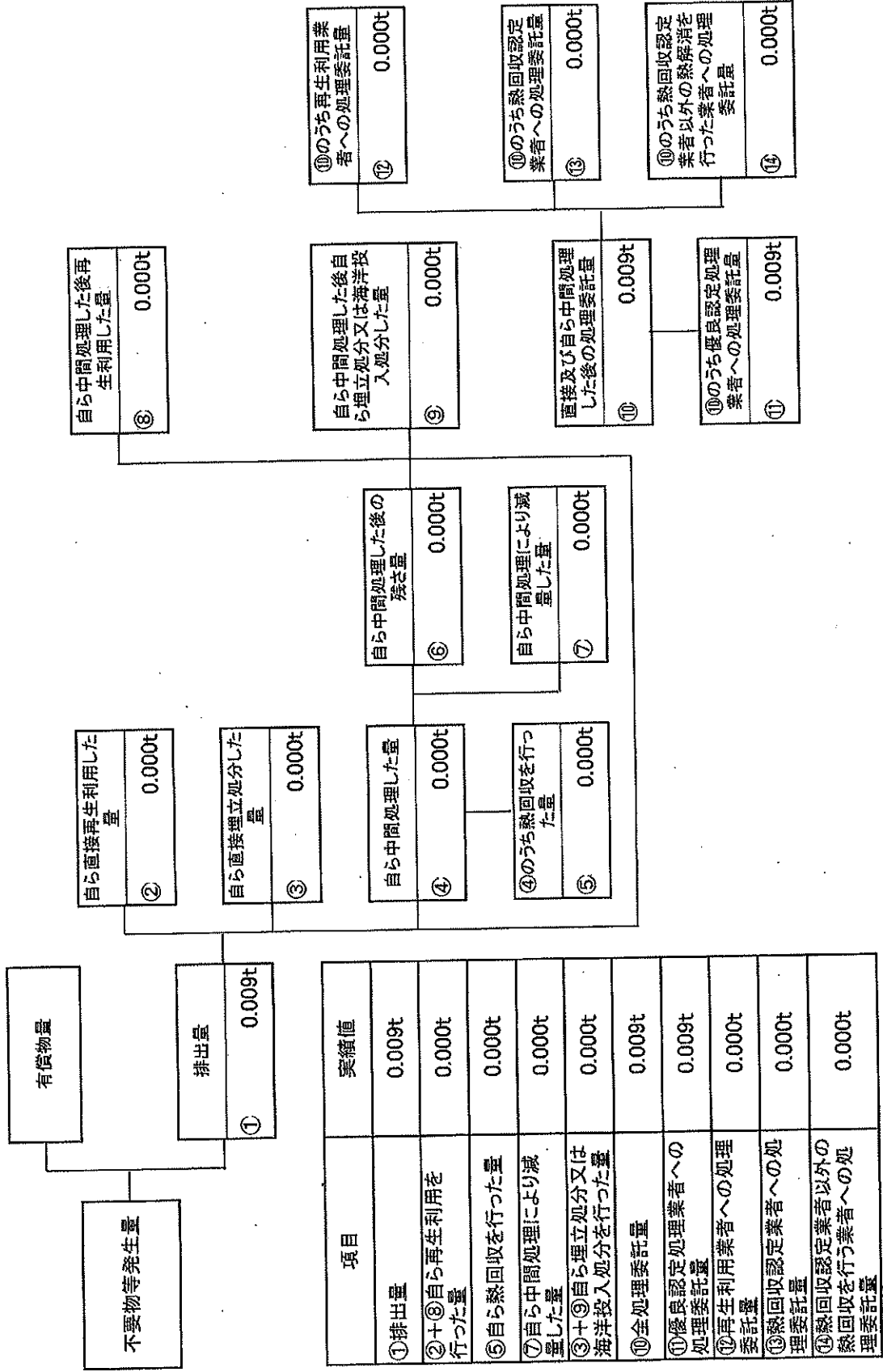
⑩のうち熱回収認定業者以外の処理を行った業者への処理委託量  
⑭ 0.000t

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 感染性廃棄物)



項目	実績値
①排出量	289.011t
②+③+④+⑤自ら再生利用を行った量	0.000t
⑥自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	289.011t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.000t
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 汚泥)



項目	実績値
① 排出量	0.009t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩ 全処理委託量	0.009t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.009t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

自ら中間処理した後再生利用した量  
⑧ 0.000t

自ら中間処理又は海洋投入処分した量  
⑨ 0.000t

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量  
⑩ 0.009t

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量  
⑪ 0.009t

自ら中間処理した後の残さ量  
⑥ 0.000t

自ら中間処理により減量した量  
⑦ 0.000t

自ら直接再生利用した量  
② 0.000t

自ら直接埋立処分した量  
③ 0.000t

自ら中間処理した量  
④ 0.000t

④のうち熱回収を行った量  
⑤ 0.000t

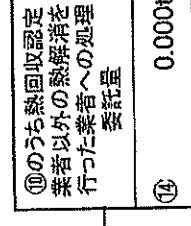
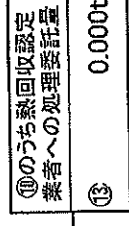
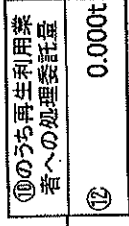
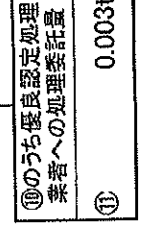
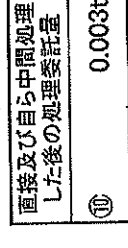
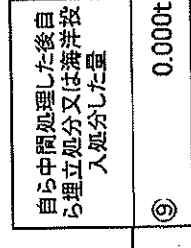
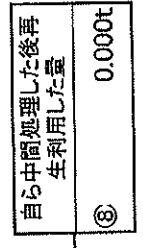
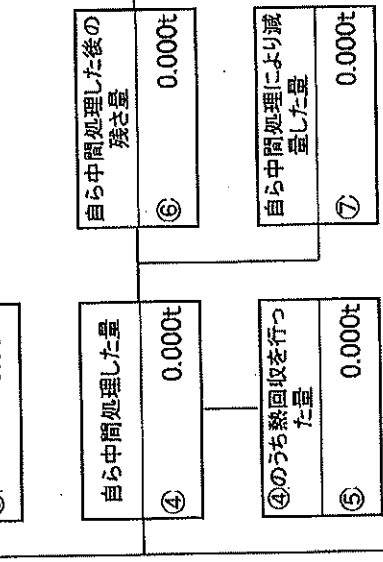
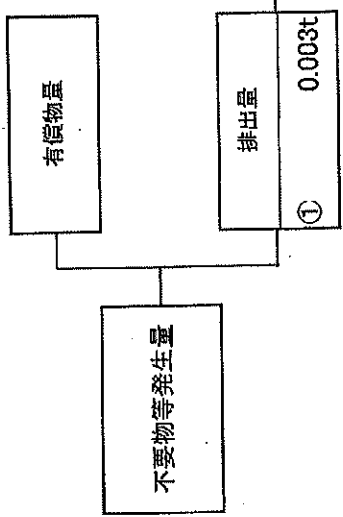
⑩のうち再生利用業者への処理委託量  
⑫ 0.000t

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量  
⑬ 0.000t

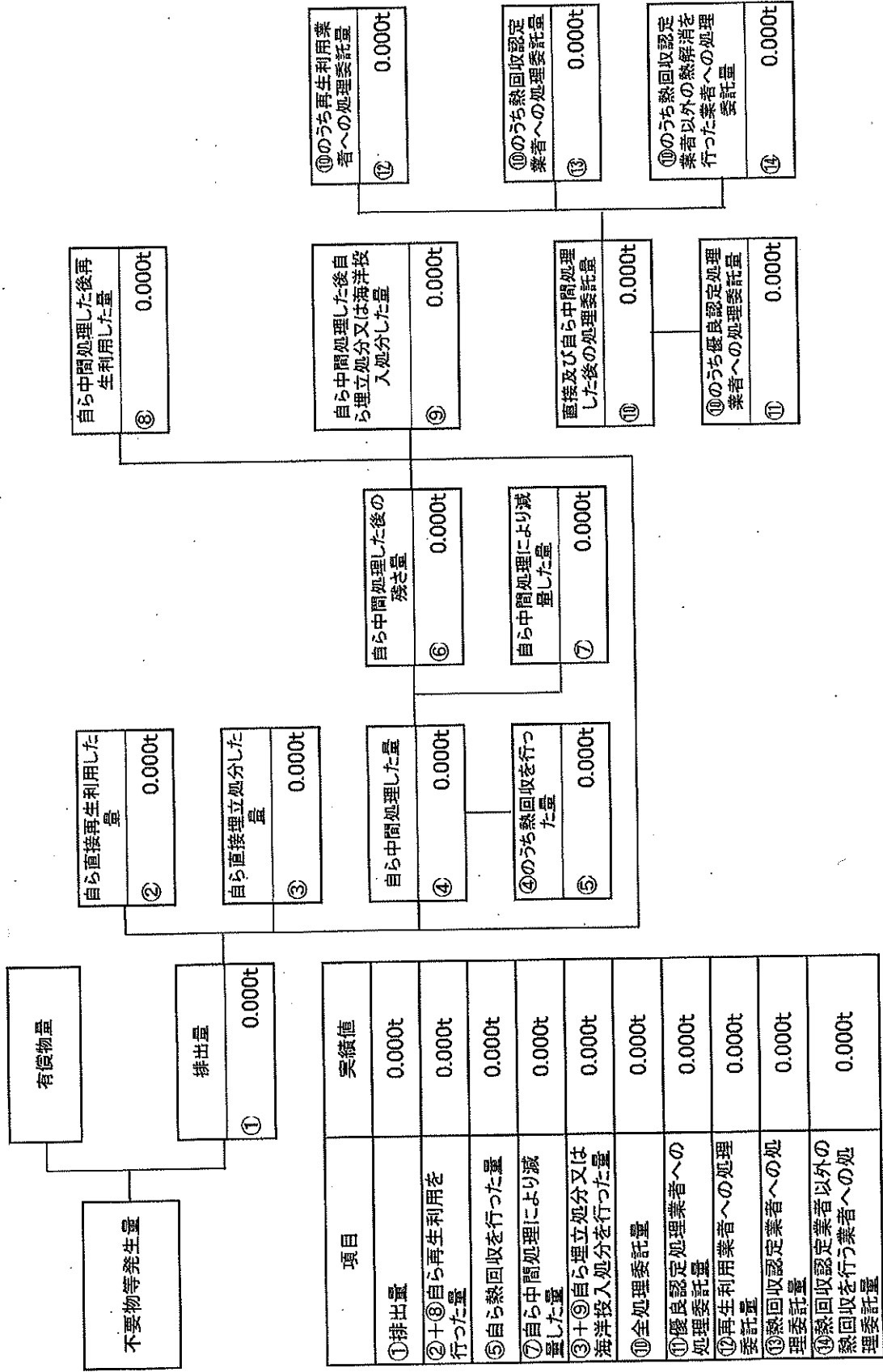
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量  
⑭ 0.000t

計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 廃油-特)

項目	実績値
①排出量	0.003t
②+③自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.003t
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.003t
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑭熱回収認定業者以外の処理委託量	0.000t



計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類: 廃水銀等-特)



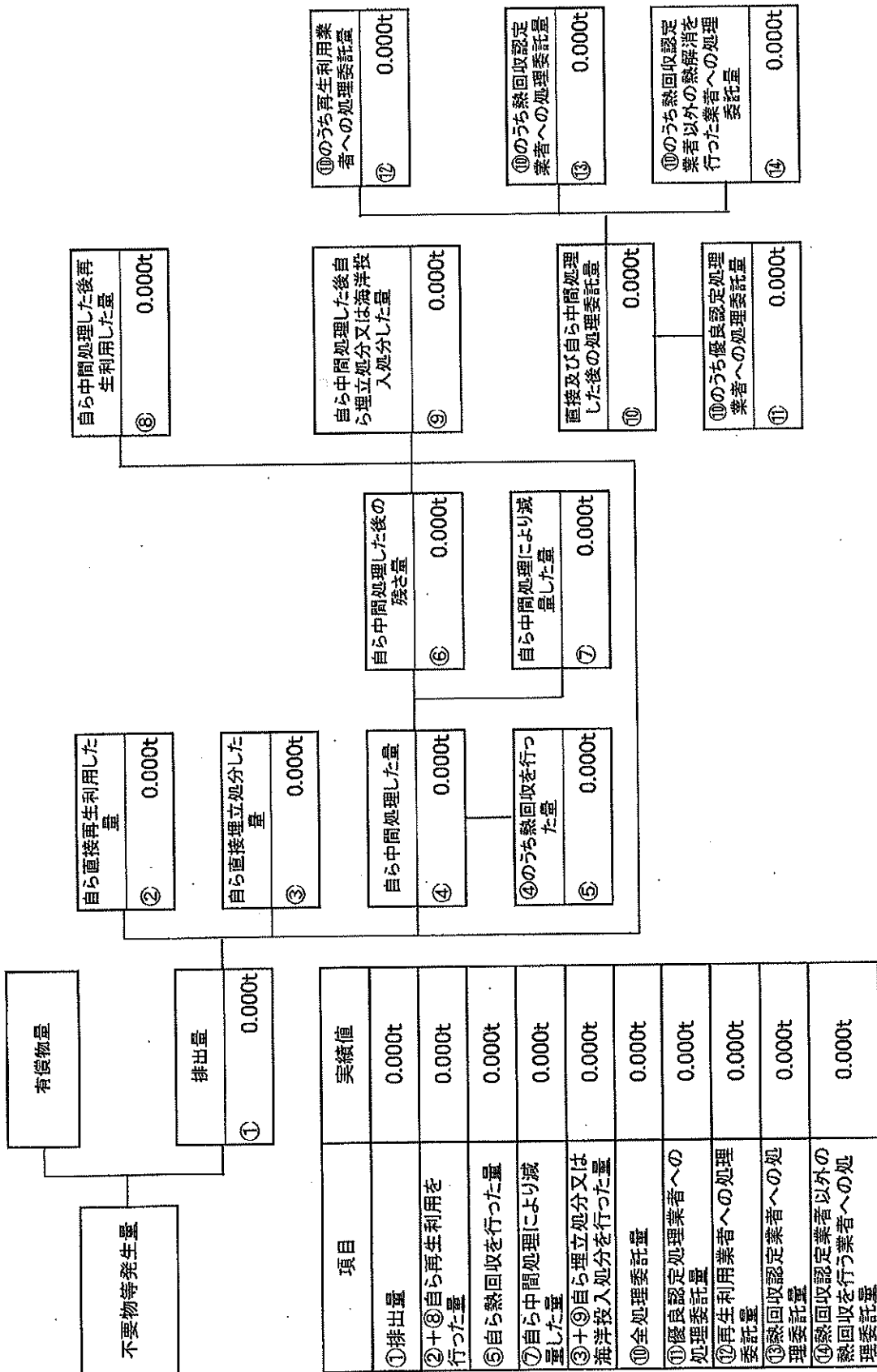
項目	実績値
①排出量	0.000t
②+③自ら再生利用を行った量	0.000t
⑤自ら熱回収を行った量	0.000t
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000t
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000t
⑩全処理委託量	0.000t
⑩優良認定処理業者への処理委託量	0.000t
⑩再生利用業者への処理委託量	0.000t
⑩熱回収認定業者への処理委託量	0.000t
⑩熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫ 0.000t
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬ 0.000t
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	⑭ 0.000t

自ら中間処理した後再生利用した量	⑧ 0.000t
自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 0.000t
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩ 0.000t
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪ 0.000t



計画の実施状況 (特別管理産業廃棄物の種類:汚泥・特)



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「特別管理産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の特別管理産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業において生じた特別管理産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした特別管理産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、特別管理産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 特別管理産業廃棄物の種類が2以上あるときは、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により特別管理産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前々年度及び前年度における特別管理産業廃棄物の排出量(ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。)並びに電子情報処理組織使用義務者にあつては前年度に実施した電子情報処理組織の使用に関する取組(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律規則第8条の31の4に該当したときは、その旨及び理由を含む。)について記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。